

令和4年6月市議会環境経済委員会資料

第59号議案 令和4年度長崎市一般会計補正予算（第3号）

目 次

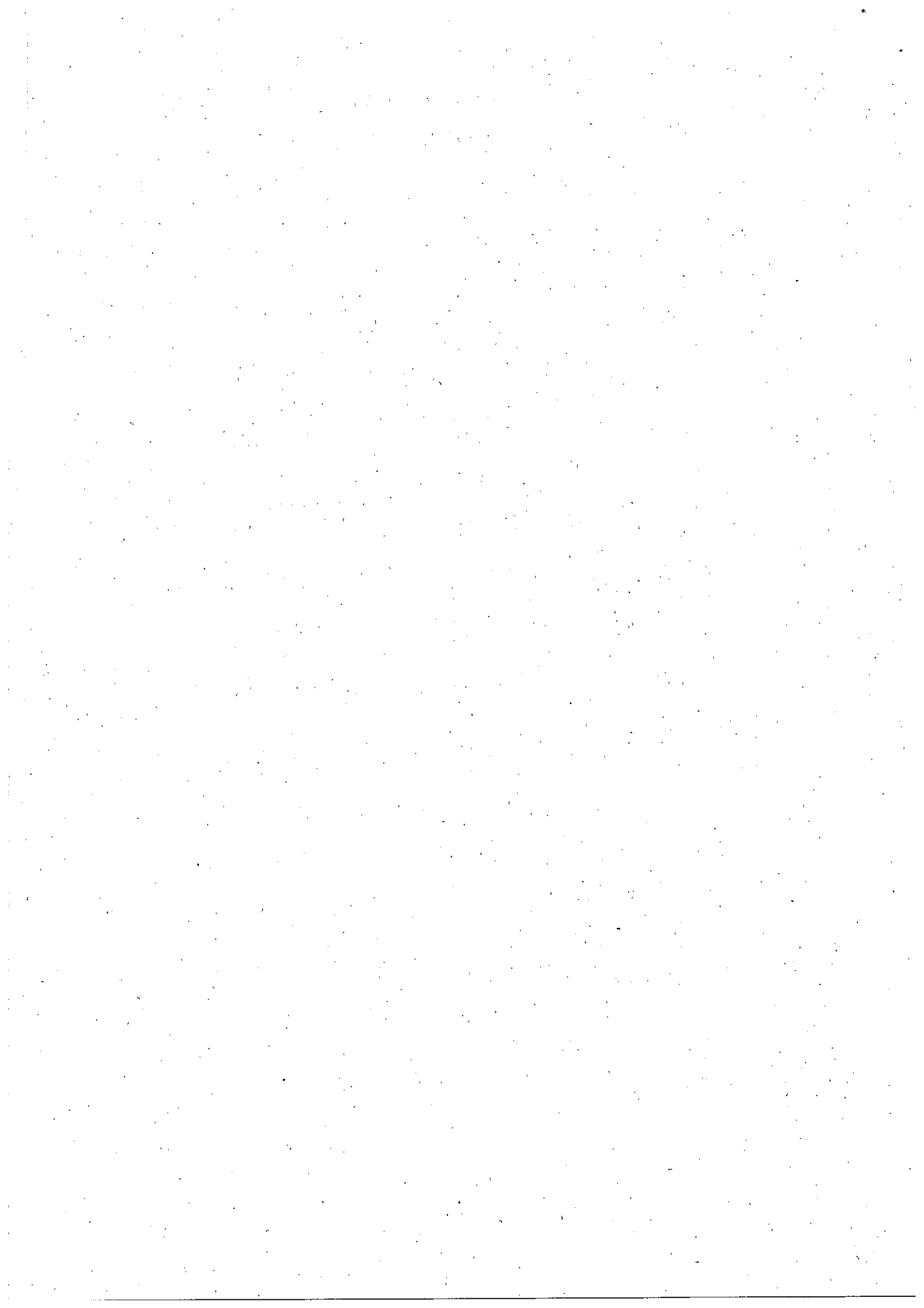
【予算説明書ページ】 【ページ】

7款1項2目 商工振興費

- | | | |
|------------------|-------|-----|
| 1 ナイトタイムエコノミー推進費 | 28～29 | 1～3 |
| 2 長崎開港記念行事費補助金 | 28～29 | 4～5 |
| 3 商店街等にぎわい復活支援費 | 28～29 | 6～8 |

商 工 部

令 和 4 年 6 月



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
28～ 29	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	1-1	ナイトタイムエコノミー 推進費	千円 20,146

1 概 要

長崎市では、これまで、夜間の消費拡大につながるナイトタイムエコノミーのコンテンツ（夜型の観光メニュー）が少なく、まだまだ開発の余地があった。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出の自粛や観光客の減少により、夜間消費が大きく落ち込んでいる。

そのような中、「出島メッセ長崎」の開業や、令和4年9月の「西九州新幹線」の開業により、更なる交流人口の拡大が見込まれていることから、この好機を活かし、コロナ禍において失われている夜間消費の回復・拡大を図るため、令和4年2月にナイトタイムエコノミーのコンテンツを創出する事業の募集を行ったところ、15事業の応募があった。（3月に3事業を採択）

ナイトタイムエコノミーのコンテンツが創出されていくことは、長崎市の経済の活性化を図る上で有効であり、また、事業者からも多くの事業提案がなされ、ナイトタイムエコノミーの取組みを進める機運が高まっている。

以上のことから、さらに、事業者の意欲を醸成し、多くのナイトタイムエコノミーのコンテンツを創出することにより、経済の活性化を図るため、長崎市ならではのコンテンツを創出する事業を募集し、事業者を支援する。

2 事業内容

(1) 長崎市ナイトタイムエコノミー推進事業費補助金 20,000千円

ア 補助対象事業

ナイトタイムエコノミー推進に資する事業で、次に掲げる要件を全て満たすもの

- (ア) 夜間において市内外からの集客が見込まれること。
- (イ) 市内で行われること。
- (ウ) 観光、自然、文化、食材等の地域資源の活用がなされていること。
- (エ) 原則として令和4年度以降に新たに実施される事業であること。ただし、既に実施されている事業であって、夜間の更なる集客が見込まれると認められる事業にあっては、この限りでない。
- (オ) 補助対象事業終了以後、当該事業を継続することができると見込まれること。

イ 補助対象者

市内に事業所を有する法人その他の団体又は個人

ウ 補助率

補助対象経費の2分の1

エ 補助限度額

4,000千円

才 補助対象経費

賃金、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、
 原材料費、備品購入費

カ 補助事業費

20,000 千円 (4,000 千円 × 5 事業者を想定)

(2) 審査会開催費用 146 千円

3 事業スケジュール (案)

日程	内容
令和4年6月中旬～7月末	事業募集
令和4年8月上旬頃	審査会による事業選定
令和4年8月	補助金交付申請・交付決定
補助金交付決定後から令和5年3月まで	事業実施 (事業実施期間約7～8か月)
令和5年度以降	事業者による事業の自走

4 財源内訳

事業費		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	千円 9,700	※1 千円 4,850	千円 —	千円 —	千円 —	千円 4,850
補正額	20,146	※2 20,146	—	—	—	—
補正後	29,846	24,996	—	—	—	4,850

※1 地方創生推進交付金 (補助率 1/2)

※2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (単独)

【参考】令和3年度繰越予算及び令和4年度当初予算にて令和4年度に実施する事業概要

1 事業内容

長崎市ナイトタイムエコノミー推進事業費補助金 8,000千円

2 事業スケジュール

日程	内容
令和3年12月～令和4年2月末	事業募集（15事業提案）
令和4年3月16日、18日	審査会による事業選定（3事業採択）
令和4年4月	補助金交付申請・交付決定
補助金交付決定後から令和5年3月まで	事業実施
令和5年度以降	事業者による事業の自走

3 採択事業

15事業の応募の中から予算の範囲内で3件を採択。

- 企業名 (株)デュアルキーシステム
事業名 九州初！文化を伝えるナイトサップ
総事業費 7,000,000円、補助額 3,400,000円
実施時期 7月後半～8月前半に1回目(予定)
事業概要 夜の中島川をサップで回遊し、長崎の文化/歴史を知るイベントを実施。



- 企業名 長崎サンセットマリーナ(株)
事業名 長崎港ヨットクルーズ&ディナー
総事業費 2,439,000円、補助額 604,000円
実施時期 6月18日から毎週土曜日(予定)
事業概要 長崎港と出島ワーフを舞台に、1日1組のヨットクルーズとディナーのセットプランを実施。



- 企業名 (株)ゼンリン
事業名 MaaS サービスを活用した次世代型ナイトライフプランパッケージ



総事業費 8,610,000円、補助額 3,880,000円
実施時期 11月上旬に3日間程度(予定)

事業概要 のもぎき恐竜パークにて現実空間にデジタル恐竜が出現するVRコンテンツ等を提供するツアーを実施。MaaS サービスを活用することで、ツアーの予約や決済、交通機関の確保などが可能。

ナイトタイムエコノミーパッケージプランの構築



予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
28～ 29	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	2-1	長崎開港記念行事費 補助金	千円 2,000

1 概 要

長崎港は1571年に開港し、昨年4月には開港450周年を迎えた。長崎開港記念会では、「港」に関わる各種行事を行ってきており、7月には、多くの市民が港に集い、まつりを通して長崎港の魅力を再認識してもらうことを目的に、「ながさきみなとまつり」を開催しており、例年30万人近くの人が集まるなど、長崎の夏祭りとして定着している。しかしながら、ここ2年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、「ながさきみなとまつり」は中止している。

また、コロナ禍により「長崎くんち」や「長崎ランタンフェスティバル」など長崎を代表する多くの大型イベントが中止となり、市民や事業者等のイベント開催を待ち望む声は大きい。

長崎開港記念会においては、コロナ禍で社会全体が落ち込んでいる中、市民を元気づけ、あわせて長崎のまちが活気を取り戻す契機とするため、「2022 ながさきみなとまつり」を拡充して開催することとしており、これら長崎開港記念会の取組みを支援する。

2 事業内容

「2022 ながさきみなとまつり」を拡充して開催する長崎開港記念会の取組みに要する経費の一部について増額して支援する。

当初予算額4,000千円に補正予算額2,000千円を増額（計6,000千円）

(1) 長崎開港記念行事費補助金 2,000千円

拡充に要する対象経費4,000千円のうち、長崎市と長崎開港記念会が各2,000千円を負担

ア 補助対象者 長崎開港記念会

イ 2022 ながさきみなとまつり

(ア) 日時 7月30日（土）～7月31日（日）

(イ) 場所 長崎港、長崎水辺の森公園ほか

(ウ) 拡充して実施するイベント内容（4,000千円）

- ・ 著名人によるライブや高校生吹奏楽による演奏等のステージイベントの拡充
- ・ 盆踊り、浴衣コンテスト等の拡充
- ・ ドローン映像生配信などによるネット配信



ウ 長崎開港記念行事等の概要

(ア) 先賢顕彰式

日時 令和4年4月27日
場所 長崎公園丸馬場広場

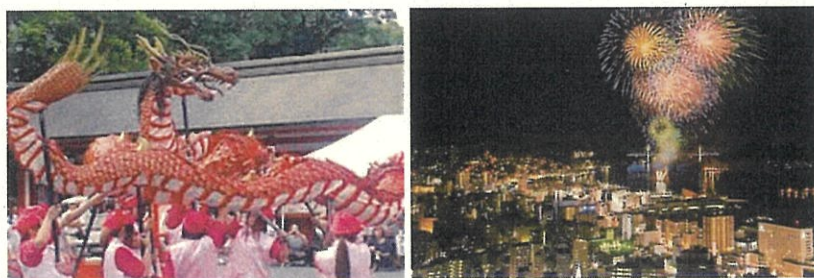
(イ) 開港記念講演会

日時 令和4年4月27日
場所 長崎商工会議所2階ホール
テーマ 「港湾都市長崎の創生と伝統化」
講師 長崎大学多文化社会学部 教授 木村 直樹 氏

(ウ) 2022 ながさきみなとまつり、花火大会

- ・ステージイベント、市民参加型イベント、親子体験イベント等の各種催し
- ・先賢行列 長崎さるき
- ・きゃあまぐる坂グランプリ
- ・花火大会 16,000 発、ミュージック花火、15号玉（直径400m）
- ・露店出店（約100店）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策については、公益社団法人 日本青年会議所が策定した「祭り・イベント等開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」に基づき、十分な感染対策を講じて対応



3 財源内訳

事業費		財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	千円 4,000	千円	千円	千円	千円	千円 4,000
補正額	2,000	2,000	—	—	—	—
補正後	6,000	2,000	—	—	—	4,000

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
28~ 29	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	3-1	商店街等にぎわい復活 支援費	千円 50,000

1 概 要

新型コロナウイルスの感染拡大は収束に至っていないものの、国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」は、「感染症の脅威を社会全体として引き下げながら、経済社会活動の正常化を図っていく。」と令和4年3月17日に変更され、今後、経済社会活動の活性化を図っていくこととしている。さらに、長崎市においては令和4年9月には西九州新幹線が開業するなど、交流人口の拡大が見込まれていることから、これらの好機を逃すことなく、これまで長期間に及んだ新型コロナウイルスの感染拡大の影響により落ち込んでいる経済を復活させる取組をさらに促す必要がある。

本事業は、新型コロナウイルス感染症により失われたまちのにぎわいを復活させるため、商店街や各業界団体が、まちの消費を喚起するために実施する事業に対して支援するものであるが、商店街や各業界団体も今後の経済社会活動の活発化を見据えて様々な事業を再開する動きを見せており、補助金の申請受付が、すでに今年度の予算額の1億円に達している。

以上のことから、商店街や各業界団体のこれらの取り組みをさらに後押しするため、本予算を増額して支援する。

2 事業内容

(1) 商店街等にぎわい復活支援費補助金 50,000千円

ア 補助対象事業

(ア) プレミアム付商品券発行事業

地域や業界の実情に合わせて独自にプレミアム付商品券を発行する事業

(イ) 各種イベント事業（プレミアム付商品券発行事業を除く事業）

例) 復活祭、スタンプラリー、食べ・飲み歩きイベントなど

イ 補助対象者

(ア) 商工会

(イ) 商工会議所

(ウ) 商店街振興組合

(エ) 事業協同組合

(オ) 商店街

(カ) 小売市場

(キ) 商店街連合組織

(ク) 10者以上の事業者等で組織された団体または実行委員会

ウ 補助率

補助対象経費の10分の9

エ 補助限度額

	補助限度額（※1）	
	単独実施の場合	複数の団体が連携する場合（※2） または、商店街連合組織の場合
（ア）プレミアム付商品券発行事業（※3）	10,000 千円	20,000 千円
（イ）各種イベント事業	3,000 千円	6,000 千円

（※1）（ア）、（イ）の事業は併用して実施することができるが、補助限度額は10,000千円。（複数の場合及び商店街連合組織の場合は20,000千円）

（※2）設立1年以上の補助対象事業者の区分に分類される団体同士の連携に限る。

（※3）プレミアム付商品券のプレミアム率は30%以内。

オ 補助対象経費

（ア）広告宣伝費、消耗品購入費、会場借上料などイベントや顧客獲得を目的とする事業の実施に要する経費

（イ）国の「がんばろう！商店街事業」採択を受け実施する事業の自己負担分に要する経費

カ 補助事業費

50,000 千円

（内訳）

（ア）プレミアム付商品券発行事業 （38,000 千円）	・ 10,000 千円 × 2 件 ・ 5,000 千円 × 1 件	・ 7,000 千円 × 1 件 ・ 3,000 千円 × 2 件
（イ）各種イベント事業 （12,000 千円）	・ 6,000 千円 × 1 件 ・ 3,000 千円 × 2 件	

3 財源内訳

事業費		財源内訳				
		国庫支出金※	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	100,000	100,000	—	—	—	—
補正額	50,000	50,000	—	—	—	—
補正後	150,000	150,000	—	—	—	—

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（単独）

【参考】

令和2年度・令和3年度の実績及び令和4年度の申請受付状況

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (申請受付件数)
プレミアム付商品券 (各種イベントとの併用含む)	6件	11件	15件
各種イベント	9件	6件	2件
合計	15件	17件	17件

・各種イベント内容

(スタンプラリー、まちゼミ、県産品などが当たる抽選会、美術とスナックを活用した集客イベント、再開発ビル開業にあわせたイベント 等)



【R3年度 長崎市新大工町商店街振興組合／ハロウィンパーティ】



【R3年度 長崎市平和町商店街振興組合
／まちゼミ】



【R3年度 長崎城栄商店街振興組合
／プレミアム商品券】